

令和8年度水稻定点調査 結果 丹波県民局丹波農業改良普及センター、丹波篠山市、JA丹波ささやま、兵庫県農業共済組合

設置場所	調査年度	移植日	草丈					茎数(本/株)					出穂日	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/株)	精玄米重 (kg/10a)	千粒重 (g)
			6月1日期	6月15日期	7月1日期	7月15日期	7月31日期	6月1日期	6月15日期	7月1日期	7月15日期	7月31日期						
後川上 47.6株/坪	R8	5月3日	27.9	41.6	61.9	83.2		11.1	16.6	21.5	23.7							
	平年比	-4	103%	118%	111%	102%		143%	97%	95%	103%							
	平年	5月7日	27.0	35.2	55.8	81.2	100.6	7.8	17.2	22.8	23.0	22.7	7月28日	85.9	17.9	21.4	482.9	21.7
般若寺 62.9株/坪	R8	5月20日	24.6	37.0	56.5	75.0		4.5	12.2	25.3	23.5							
	平年比	+13	90%	98%	94%	89%		51%	59%	95%	102%							
	平年	5月7日	27.3	37.9	59.9	84.3	105.1	8.8	20.8	26.8	23.1	22.5	7月26日	86.4	18.5	22.2	465.7	21.5
本郷 43.1株/坪	R8	5月3日	28.8	46.6	63.7	82.3		9.7	14.8	27.4	23.1							
	平年比	-1	108%	137%	109%	100%		120%	106%	127%	120%							
	平年	5月4日	26.6	34.1	58.6	82.6	101.3	8.1	13.9	21.5	19.2	19.1	7月24日	81.7	18.6	19.1	438.4	22.2
真南条中 36.7株/坪	R8	5月23日	28.6	39.9	61.6	81.0		4.8	10.5	26.1	28.9							
	平年比	+14	107%	104%	108%	102%		47%	49%	99%	121%							
	平年	5月9日	26.8	38.2	56.8	79.2	101.2	10.2	21.3	26.3	23.8	22.2	7月25日	81.9	18.8	21.3	391.9	22.3
町ノ田 59.5株/坪	R8	5月6日	33.9	51.6	62.2	80.9		12.3	22.0	24.6	24.1							
	平年比	-2	114%	138%	106%	100%		127%	110%	102%	120%							
	平年	5月8日	29.8	37.4	58.8	81.1	103.0	9.7	20.1	24.1	20.1	19.6	7月25日	86.1	17.7	19.6	453.0	21.9
川原 53.0株/坪	R8	4月24日	30.1	47.8	70.1	88.8		17.6	17.0	20.8	23.3							
	平年比	-17	120%	145%	133%	111%		260%	123%	103%	115%							
	平年	5月11日	25.2	32.9	52.8	80.2	99.3	6.8	13.8	20.1	20.3	19.8	7月28日	80.2	18.4	18.7	429.1	21.8
上小野原 57.9株/坪	R8	5月16日	25.5	31.0	64.0	77.4		8.9	14.6	27.6	23.3							
	平年比	0	106%	97%	117%	98%		187%	112%	120%	105%							
	平年	5月16日	24.1	31.8	54.9	78.9	99.2	4.8	13.0	23.1	22.2	21.4	7月28日	81.2	18.6	20.4	381.0	21.7
令和8年平均		5月9日	28.5	42.2	62.9	81.2		9.8	15.4	24.8	24.3							
対平年比		±0	107%	119%	111%	100%		123%	90%	105%	112%							
平年		5月9日	26.7	35.4	56.8	81.1	101.4	8.0	17.2	23.5	21.7	21.0	7月26日	83.3	18.4	20.4	434.6	21.9

【7月14日調査】

7月14日の調査では、全体平均で草丈は81.2cmで平年(81.1cm)と比べ100%と平年並みとなった。また、株当たりの茎数は24.3本で平年(21.7本)と比べ112%と平年より多くなった。7月に入って気温も平年並みとなり、生育はほぼ平年並みとなっている。

病害では、前回調査で一部の定点で葉いもち病の症状が見られたが、今回の調査では上位葉への病斑の進展が見られなかった。また、虫害では、今回の調査では定点ほ場で斑点米カメムシが捕獲されなかったが、今後の発生に注意する必要がある。ウンカ類の発生については問題はなかった。

今後の管理については、斑点米カメムシ類を対象に病虫害防除を実施する。また、気温の高い日が続くと予想されており、出穂期から20日間の平均気温が27℃を超えると乳白米等が発生し、米の品質低下のおそれがあるので、水管理は穂ばらみ期から出穂期間に湛水状態を保ち、省力型施肥の場合でも肥切れを防ぐため、葉色の状況を確認し、出穂1週間前から追肥を施用する。